

教訓が描く明日

岩手日報

東日本大震災10年

津波てんでんこ

題字 故・山下文男さん(2011年没)

ともかく上へ上へ逃げよ。
てんでんこで逃げよ。
自分を助けよ。

津波の時は、親も子も構わずばらばらに逃げるよう促す三陸の教え「津波てんでんこ」は、時に冷たい響きを放ちます。

でも、率先した避難は周囲の避難を誘い、大勢の命を救います。家族全員が迷わず高台に走れば、そこで必ず再会できます。

東日本大震災の悲しみを二度と繰り返さぬよう、自らの判断で行動し、最後まで最善を尽くしてほしい。多くの支援で復興を遂げた被災地から、感謝とともに伝えたい教訓です。

震災発生から10年の3月11日。家族と話してください。「愛しているから、逃げてほしい」と。

東京の皆さまに感謝

